The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF

TAKARAZUKA

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ
〒 662-0977　西宮市神楽町 5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0798)35-5987

宝塚ワイズメンズクラブ　　2018年4月会報　　第355号

主 題 ・ 標 語

国際会長(I P)　Henry J.Grindheim
主 題:　“ Let Us Walk in the Light－Together “「共に、光の中を歩もう」
スローガン “ Fellowship across the borders ”「国境なき友情」

アジア地域会長(AP) Tung　Ming　Hsiao(台湾)
主 題:　“ Respect　Y's Movement ”「ワイズ運動を尊重しよう」

西日本区理事(RD) 大野　勉 (神戸ポート)
主 題: 2022 年に向け「心身の健康づくりから、クラブの健康づくり」
“ Healthy mind & healthy body make healthy club ”
副 題:「今あるクラブを充実させ、しょうらいのクラブへ
宝(財産)を伝承していこう！」

六甲部部長　　杉本 隆人(神戸学園都市)
主 題:「共感しあい、支えあおう」
Empathy each other, Root y's & YMCA

宝塚クラブ会長　武田 寿子
主 題:「次世代への継承！」Continuity to the Next Generation
地域への奉仕、エネルギーを結集し西日本区大会を
成功させよう

今月のテーマ :YMCA サービス ASF
アレキサンダー奨学資金
「マルタ、マルタ、あなたは多くのことに思い悩み、心を乱している。しかし、必要なことはただ一つだけである。マリアは良い方を選んだ。それを取り上げてはならない。」
(ルカによる福音書 10 章 41-42 節)

2018年4月例会

日　時 : 2018年4月11日(水)18:30
場　所 : 宝塚ホテル ゴールドの間
登録費 : 会員3. 100円 会員外3, 500円、
ドライバー　　杉谷和代　　多胡葉子

開会点鐘	武田寿子会長
ワイズソング	全 員
聖書朗読	鯖尻佳子
祈 祷	石田由美子
会長・委員会報告	
会 食	
お話し	

谷川 寛氏 大阪センテニアルクラブ
「中東パレスチナ最近事情―」

3月、4月誕生日のお祝い
YMCA ニュース

閉会点鐘　　武田寿子会長

2017/18 役 員	会 長　武田寿子　直前会長　若林成幸 副会長　多胡葉子　書 記　若林成幸 会 計　吉田 明　堀江裕一 会計監査　加藤光信 連絡主事　谷川 尚 メネット連絡　福田素子
事 業 委員長	YMCAサービス・ユース　福田宏子 地域奉仕・環境　多胡葉子・EMC　若林成幸 交 流・ファンド　石田由美子 広 報(ブリテン) 長尾 亘 (HP) 長尾 亘
特別事業 委員長	NGO　鯖尻佳子　じゃがいも　福田 肇 バザー　青柳美知子 市民クリスマス　若林成幸
お誕生日 おめでとう！	福田素子(3・2) 吉田 明(3・4) 加藤光信(3・12) 4 月なし
3 月 実 績	例会出席者数　80 名 在籍会員数　23 名 出席会員数　21 名 出 席 率　91.0% メイクアップ(内数)　0 名 メネット　4 名 コメット・孫メット3名、ゲスト・ビジター52 名 例会充足率　347%
	BFポイント　3 月　0 円 累 計　27,089 円 にこにこBOX　3 月　0 円 累 計　22,750 円 ファンド (物品販売)　0 円 累 計　38,000 円

会長のことば

厳しい冬にじっと耐えて我慢していると少しでも気温が上がると桜の芽は一斉にほころび始めるらしい。今年も日本中予定よりも桜が 1 週間近く早く咲いて私たちに春の到来を告げてくれました。3 月 21 日の 30 周年記念例会ではメンバーの三倍近いゲストがお祝いに駆けつけてくださり感謝でした。いろいろ準備不足で反省点もありますが、宝塚クラブのチームワークを誇らしく思いました。来賓が多いA席の皆様は、神戸YMCA宝塚ブランチがなくなっても私たちが、根を張り地域の方々に愛される活動を継続してきたことにエールを送ってくださいました。これからも新しい会員とともにワイズ精神を生かし、地域に根付いたクラブでありたい続けたいと願います。

武田　寿子

宝塚クラブに入会して

30 年前、夫、今田が宝塚ワイズのチャーターメンバーとして、バッジをつけた時から私は自動的にメネットになりました。　世界大会や地区大会の参加は楽しく視野を広げることができましたし、みなさんとともに働く奉仕は私に良い経験を与え、親交を深めさせていただきました。

夫の介護中、私は息抜きのために例会に出かけたのですが、「Y に行ってくるね」というと必ず「ご苦労さん」と言ってくれました。

一月に今田が天に召された後、このままメネットとして関わらせて欲しいと考えていたところに、皆様から「メンになれ！！」と・・・・・。いつの間にか、耳も遠くなり、身体の動きも鈍くなってしまいましたが、できることだけ精一杯働かせていただいて、皆様のお荷物ならないよう心がけていきます。

今田和子

3月第2例会報告

3月第2例会は、30 周年記念例会の前週、3月14日(水)17 時から宝塚西公民館にて開催した。武田会長、多胡、石田、福田宏子、青柳、今田、吉田、長尾、堀江、小林、若林各メンが出席した。議事要旨は次の通り。

1. 30周年記念行事について:
プログラム、役割分担、出席者、名札・座席などを確認。

2. 4 月、5 月プログラムについて
4 月 11 日　大阪センテニアルクラブ会員
谷川　寛氏「中東パレスチナの最新情報」
5 月 9 日　内藤徹男氏「美しい関西学院キャンパスを探訪」

3. バザー準備について
チラシ・協賛先・チケット販売に関しての役割分担の確認。

4. 西日本区大会について
当クラブの登録者確認、役割など

5. ブリテンについて

寄稿分担は別途連絡。

6. 六甲部評議会 3/24 の出席者確認

武田・長尾・石田・若林・堀江・青柳・多胡
小林　計8名

書記　若林成幸

プロフィール

プロフィール　現在、JICA　関西プリーフィングユニット講師　大阪センテニアルワイズ会員、元国際議員、元アジア太平洋　YMCA　同盟会長　イスラエル／パレスチナは4回訪問

30 周年記念例会スナップ

（30周年記念例会：第2部の司会者として）

通常の例会形式で挙行された第1部の式典も、厳粛のうちに守られ、第2部の祝会、懇親会の司会の拝命を賜り、かなり緊張感を覚えて臨んだ。久々に再会した、チャターメンバー、元メンバーの方々には、最初の一瞬、戸惑いを覚えたものの懐かしさがこみあげ、時の流れを実感した。 外観はお互いに齢を重ねたのを認識しつつ、ゆっくりお話ができなかったのが、心残りである。

今回、入会された、服部直樹メンより、幼少のご令息拓磨様（今回入会された）より、かえって大人である彼自身がやり遂げる勇気を貰ったという実話を披露された。

司会者として、時間の配分、おしゃべり好きなワイズメンの方々をいかに統率する難しさを痛感、反省をし、第1回、宝塚チャターナイトで宝塚北高校の演劇部の生徒方の仕舞
披露の際、余の騒々しさに、校長が激怒をとばし、舞台に注目するよう懇願されたのを思い出したのは、私一人だけであろうか？　　福田　宏子

（新入会者テーブル）

入会式を終えたばかりの 4 人とその家族や知人を主としたグループ。緊張？のあとまだワイズのパーテイの雰囲気になれておられないので、会話はあまりはずまず静かなテーブルでした。盛り上げの下手な古い新人？は責任を感じていますが、皆、ワイズの集いは交流を深め、話し合い感謝して底抜けに楽しむところということを、それぞれに感じ取られたと思います。　　今田和子

新入会服部直樹ワイズギター演奏

（チャーターメンバー、元メンバー席）

チャーターメンバーは大林正治初代会長を始め 7 人（メネット 2 人を含む）、そして元メンバー2 人の 9 人が参加して下さった。30 年の月日はあっという間に過ぎ、髪の毛が白くなり、薄くなりと外見は変わっていても違和感なく楽しい会話に時が流れた。それぞれに仕事などから第一線を引かれた方々、これを機にもう一度宝塚のメンバーとして一緒に活動をと心から願ったひと時の交わりだった。

多胡葉子

（自立の家の入居者、スタッフ同席テーブル）

いつもフラ講座や最近再開した「素敵な人になるため」のマナー講座で毎月お顔を合せている入居者の橋本弘美さん、土田紀さん、石田英子所長、音楽療法ボランティアの河村美穂さんと同席。橋本さんはビールを見て大喜び、土田さんはひたすらもぐもぐタイムでとても楽しんでおられました。

石田由美子

（来客ワイズ席）

F テーブルは、親クラブである西宮ワイズの面々や芦屋、神戸、学園都市と六甲部の方々の席だったこともあり、最初からよく語り、よく飲み、よく食べる、楽しい席でありました。西宮ワイズからお越しの石井会長が、30 年のスライドショーを見ながら「この時私はリーダーで参加したの」との言葉に光陰如箭の感を持ちました。やはり皆同じワイズということもあり、4 名の入会式には「おーっと」との声も聞こえました。話にステージに食事に、春宵一刻値千金の時となりました。　谷川　尚

DBCの東日本区まちだクラブ
副会長谷治英俊ワイズ

（30 周年記念例会受付）

受付嬢（？！）を担当し、皆様を笑顔でお迎えし、当日の資料をお渡しした。
受付業務は滞りなく進み、時間内に各お席に着いていただいた。私のテーブルは皆クラブのメンバーばかりで、和やかに楽しい時間を共有することができた。

終了後、CD の寄付をボックスをもってお願いしたが、たくさんの募金が集まり、みなさまのご厚志に改めてワイズの素晴らしさを感じた。

福田素子

（宝塚ワイズテーブル席）

福田肇メン夫妻、若林メヌエットなど 9 名の席で懐かしい映像見ながら話が弾んだ。新しい 4 名のメンバーを迎え、30 年を機に、我々が手を携えワイズメンズクラブの活動前へ進めて行かねばならないと思った。

井上　聖

30 周年記念例会アルバム

（祝　辞）

神戸 YMCA 井上真二総主事　　西日本区大野勉理事

六甲部杉本隆人部長

（お祝い演奏）

ポップン・リンガーズ

六甲部第2回評議会と懇親会

2018 年 3 月 24 日(土)神戸YMCAチャペルに於いて午後 2 時より第 2 回六甲部評議会が 56 名出席のもと開催されました。開会点鐘、ワイズソング斉唱後、井上真二神戸ＹＭＣＡ総主事より挨拶。杉本隆人六甲部部長から 17－18 年度中間活動報告、また藤井久子会計から中間会計報告があり、また、大田厚三郎次期六甲部部長から新年度の活動方針・活動計画が発表。主題は「六甲部は一つの体。共に助け合い、部全体の発展向上をはかろう。」

その後審議事項が第一号議案から第五議案まであり活発な意見交換がされました。
今期各事業主査、各クラブ会長より中間活動報告が述べられ、西日本区大野勉理事より第21回西日本区大会に向けての報告、また石田由美子実行委員長より経過報告があり、大会へ六甲部の協力が要請されました。

その後場所をグリーンヒルホテル移して懇親会、豊かな交流後、各クラブより近況報告、アピールなどがあり、YMCAの歌を斉唱し、閉会点鐘で終了しました。

鯖尻佳子

3．11揚がれ希望の凧！

宝塚防災ラジオウオークが語り継ぐ震災行事として宝塚市、宝塚市 FM の主催で 3 月 11 日（日）に実施され、約 950 人の市民参加があった。

宝塚ワイズはウオークの終点地の山本流通園芸センターで開催された東日本の被災地に届けとエールの凧揚げプログラムに協力団体として参加した。

当日は青空が広がり春の日差しを感じる素晴らしいお天気になった。
ウオークを終えた親子が凧づくりと凧揚げに参加。手作りの凧を 100 機用意して親子で楽しく凧づくり。その指導は青少年育成市民会議の連凧の会のメンバー。過去 5 年間宝塚ワイズの主催で行ってきた揚がれ！希望の凧！のプログラムにもいつも連凧を揚げて応援してくださったグループ。

連凧を中心にそれぞれの思いを込めた手作り凧が大空に舞い揚がった。一生懸命作った凧を大空に揚げる子どもと大人たちの嬉しそうな、そして輝く顔。　今年も被災地に復興の願いが届いたことと確信します。
宝塚ワイズからは若林、長尾、鯖尻、多胡の 4 ワイズが参加した

多胡葉子。

他クラブ企画訪問

京都グローバルクラブ 25 周年、名古屋クラブ 70 周年記念例会参加報告

2018 年 3 月 3 日(土)、京都グローバルクラブ 25 周年記念例会がリーガロイヤルホテル京都で華やかに開催されました。記念アクトとして「ネパールに学校をつくる」と言うプロジェクトを掲げ、実行委員会メンバーが険しい道が続く山の中の現地を訪問された時の VTR を発表。会場は大きな感動に包まれました。

翌日 3 月 4 日(日)、名古屋クラブはアイリス愛知で 70 周年記念例会を開催。

開会礼拝は厳かな雰囲気の中で進み伝統あるクラブらしい厳かなものでした。韓国からの IBC、東西日本区からの DBC 合せて 20 名以上の出席があり和やかな例会を盛り上げました。

石田由美子

【今月のみ言葉】

エルサレムを目指して旅していた主イエスは、その旅の途上でマルタとマリアという姉妹の家を訪問します。そのとき、姉のマルタは、接待のことで頭が一杯になり、いろいろなことに忙殺されていたようですが、一方の妹のマリアは、そんな姉のことはまったく気にも留めない様子で、主イエスの足もとに座って話に聞き入っていたようです。そこで、そのことを不満に思ったマルタが主イエスのところにやってきて、自分を手伝うように妹に言ってくれるように主イエスに要請するのですが、それに対する主イエスの返答(＝今月の御言葉)は彼女の期待をまったく裏切るものでした。すなわち、接待のことで忙しく立ち振る舞うマルタよりも、イエスの言葉に聞き入っていたマリアの方が評価されたのです。

このエピソードはこれまで様々に解釈されてきましたが、特に目立っているのは、マルタをもっと肯定的に評価しようとする理解です。確かに、懸命に主イエスに尽くそうとしていたマルタの方こそ賞賛されるべきだと考える人も多いことでしょう。しかし、このエピソードはもちろん、他人をもてなそうとすること自体を否定しているわけではありません。むしろ、ここで問題にされているのは、どちらがより大切なのかということであり、より的確には、今は何をなすべき時なのかということであるように思います。私たちも日々、「今、何をなすべき時なのか」ということをしっかり考えつつ、歩んでいければと思います。

嶺重 淑

YMCA だより

YMCA みつかる。つながる。よくなっていく。

冬の寒さが厳しかった分、暖かさがなによりうれしく感じる春を迎えています。早くからの桜の開花

に喜ぶ人もいれば、やっと収まったキャベツや白菜、葉物の値段の下落に喜ぶ人、いろいろでしょうが、それぞれに心躍る時となっていることでしょう。YMCAも3月からは新たなワイズメンバーを、そして6月には西日本区の多くの仲間が集う、そんな心躍る春を迎えています。この1年もよろしくお願いします。

1. 発達支援セミナー

神戸 YMCA では、神戸市西区・中央区・西宮市で就学前の幼児期にある支援が必要な子どものための「児童発達支援事業」を、また西宮市で発達障がいがある小中学生の社会性や学習指導を行う「サポートプログラム」を行っています。そのような子どもの支援のための心構えを学ぶ発達支援セミナーをこの 2 年間行ってきましたが、4 月には新たな様々な課題の子どもの支援にかかわりたい方向けのセミナーを開催します。関心のある方ぜひご参加ください。

日　時:4 月 28 日(土)13:30～17:00
場　所:西宮 YMCA
申込方法などは神戸 YMCAHPをご覧ください。
(http://www.kobeymca.org/)

2.「みんながつながる」YMCA デー
(YMCA 協賛　阪神タイガース主催試合)

日　時:2018 年 4 月 14 日(土)14:00～(予定)
場　所:阪神甲子園球場(対ヤクルトスワローズ)
東日本・熊本大震災の継続的な支援のため、また被災された方々が復興に向けて少しでも元気が出るよう、YMCA 協賛の阪神タイガース主催試合を実施します。被災された方々100 名を甲子園に招待し、ご支援いただく皆様とゲームを観戦し、1 日を楽しく過ごします。是非、皆さまお誘い合わせの上でご参加、ご協力くださいますようお願い致します。
【チャリティ協力】
一口)大人 4,000 円、
　　子ども(4 歳～小学 6 年生)2,500 円
① ご協力いただける方はまずは西宮YMCA (0798-35-5987、もしくはメール ttanigawa@kobeymca.org に連絡ください)
② 後日、納金方法と感謝のチケットをお渡しする方法を連絡します。

3. 人事消息

新年度に入り神戸YMCA内でも異動などがありました。皆さんに関係あるところを中心にお伝えします。
・三島浩司さん
(明石こども広場→御影ユースプラザイースト)
・櫻井英治さん、柳原謙介さん
(大阪YMCA出向、櫻井さんは土佐堀、柳原さんは紀泉わいわい村へ)
よって芦屋ワイズ担当主事は柳原さんから三島さんに変更となります。
なお、西宮YMCAの担当者も変わらず(館長は藤田良祐さん)、宝塚ワイズ担当主事は変わらず谷川となります。今年度もよろしくお願いします。

4.YMCA会費納入のお願い

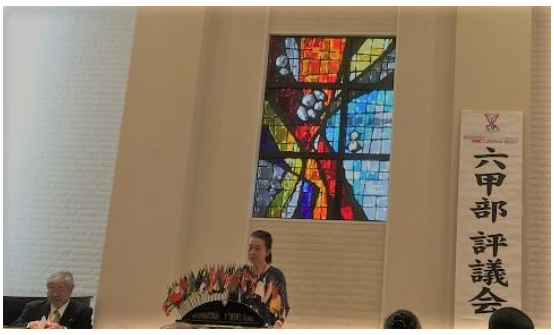
ワイズの皆様は、西日本区定款第3条の2項にあるように、YMCAの会員になっていただくこととなっています。YMCAは年度が4月はじまりとなっていますので、まだ入会されていない方、新年度の更新を済まされていない方は、会費納入をお願いします。

年会費は1年間 10,000 円（維持会員）からとなっています。何卒ご協力よろしくお願いします。

第 21 回西日本区大会 実行委員会コーナー

2018 年 3 月 26 日(月)18:30から神戸 YMCA 会館で第 15 回実行委員会が開催されました。3 月末の早割締切を前にその時点で 434 名の登録を確認。課題はその後の
集客対策をどのように展開するかです。又、プログラム内容を再検討しました。
前回から各クラブ会長にも出席声掛けをして、六甲部 8 クラブ全員体制で大会を成功させるべく登録促進をお願いしました。目標は 800 名参加です。

実行委員長　石田由美子



30周年記念例会風景